

FRED × SHORTSHORTS

FILM FESTIVAL & ASIA 2009

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2009 映画祭史上初！

FRED ベストアクター&アクトレス アワード 新設

米国アカデミー賞公認、日本発・アジア最大級の国際短編映画祭「Short Shorts Film Festival(ショートショート フィルムフェスティバル)」が、今年も6月4日(木)～7日(日)に表参道ヒルズ、10日(水)～14日(日)にラフォーレミュージアム原宿ほかにて開催いたします(※詳しい開催概要は別紙参照)。また、2004年にスタートした「Short Shorts Film Festival Asia(ショートショート フィルムフェスティバル アジア)」も同時開催決定。世界50カ国もの国々から寄せられた、3600本以上もの応募作品の中から厳選したショートフィルムを一挙上映いたします。

11年目となる当映画祭では、史上初となるベストアクター／アクトレスアワードを新設。世界の王室、セレブリティに愛され、モダンなデザインで知られる、FRED (<http://www.fred.com>)は、今後世界に羽ばたくであろう演技者達のサポートを目的とし、FREDベストアクター／アクトレスアワードを授与、FREDオリジナルのトロフィーを製作致しました。また、女性受賞者には、「成功」を意味する、Successという名のペンダント、男性受賞者には「最強の風」を意味するForce 10という名のブレスレットを贈呈致します。



受賞者に贈られるトロフィー
(完成予定デザイン)

FREDが、トロフィー制作を通して「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」に参加させて頂き、これからご活躍されるみなさまのお力になれるということを、大変光栄に思います。また、この参加により、映画や演劇といった芸術的な世界とFREDの絆がよりいっそう深まることを嬉しく思います。

幸運なことに、ブランド創業以来、FREDは映画や演劇の関係者の方々とお付き合いさせていただいており、グレース・ケリーやオードリー・ヘップバーン、ジャン・マーレーやカトリーヌ・ドヌーヴなど、多くの素晴らしい俳優の方々にも愛され、FREDもまた彼らを尊敬してやみません。「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」の中で、FREDのアイコン的なペンダントトップ「ダイヤモンド タグ」からインスピレーションを受け、作られたトロフィーは、若き俳優の方々にとって「ダイヤモンドのように光り輝く栄光の証」となり、彼らが映画界の光輝く宝石となっていくことを願っております。

—FRED CEO ナタリー・パデール

賞品



Success
(ペンダント)

Force10
(ブレスレット)

トロフィーについて

■フレッドのデザインスタジオ責任者兼専任デザイナー、ヤン・シカールが、FREDのアイコンの一つである、ペンダントトップ「ダイヤモンド タグ」をモチーフにトロフィーの作成をしました。

■ペンダントトップの上に、長く続く道のようにフィルムが敷かれているデザインを施しました。素晴らしい俳優達が世界に出發できるように、との願いがこめられています。

日本語表記:

FRED ベストアクター アワード
FRED ベストアクトレス アワード

英語表記:

FRED Best Actor Award
FRED Best Actress Award

▼本年度のメインビジュアルについて



11周年を迎える、「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2009」のメインビジュアルは、新たな可能性として「Dimension」をキーワードとした立体ビジュアルとなりました。

立体が持つ重厚感に錯視的表現を加え、現代彫刻を思わせる多角的存在感は本映画祭が持つ多文化、多民族性などの多面性を表現しています。

映画祭会場へご来場されるお客様、また世界各国から集結するフィルムメーカー達や映画をこよなく愛する全ての方達がショートフィルムを通し、国籍を超えた、文化発信と交流が発展していくことを真に願い、11年目の映画祭を皆様と共に迎えたいと思います。

本年度の豪華ラインナップ

TOPIC①

■音楽の奏でるショートドラマに酔いしれて・・・ 新設！ミュージックShort部門

音楽がメインとなる映像ではなく、映画の脇役となる音楽でもない、「ミュージック×映画」の新しい関係。SSFF & ASIAはミュージックShort部門を新設し、レコード会社各社とともに、ショートフィルムの視点でセレクトしたミュージックビデオ作品を集めました。大人気、ドラマティックな韓国ミュージッククリップや、国内話題のアーティストの曲も登場！！新しいショートフィルムの味わいをお楽しみいただけます。

TOPIC②

■米国アカデミー賞短編部門ノミネート&受賞作品一挙上映！～アカデミープログラム～

「Short Shorts Film Festival & Asia 2009」では米国アカデミー賞公認映画祭として、2009年アカデミー賞短編実写部門受賞の「Toyland」(ドイツ)を含む、過去アカデミー賞を受賞、もしくはノミネートされた作品を一挙上映！こんな豪華ラインナップはショートショートだけ！！

TOPIC③

■北欧の風とアジアの風が、ショートフィルム旋風を巻き起こす！～スウェーデン&インド特集～

毎年ハイクオリティーな作品を多く排出するスウェーデンと、映画大国ハリウッドに負けじと劣らず、数々の大作を世界に送り出すインドを特別フィーチャー！北欧デザインの都、スウェーデンからは、2大巨匠、ラッセ・ハルストレムとイングマル・ベイルマン監督作品をはじめ、スウェーデンの魅力満載のショートフィルムをご紹介します。そして、インド特集では、ミラー・ナイール監督のショートフィルムを始め、インド映画のイメージを覆す、とびきりのショートフィルムをご紹介します。

TOPIC④

■第二回 ストップ！温暖化部門 今年も全世界から秀作集まる！

去年正式に部門として映画祭に登場したのが、「ストップ！温暖化部門」。「ストップ！温暖化部門」では、地球温暖化防止の国民運動「チーム・マイナス6%」との連携により、世界各国から寄せられた“温暖化”に関するショートフィルムを一挙上映します。また、去年に引き続き、J-WAVEもこの部門に賛同。J-WAVEリスナー審査員により選ばれる「J-WAVEアワード」を今年も選出します。

TOPIC⑤

■世界中から集まった3600本以上ものショートフィルムの中から選りすぐりの約70本を一挙上映

今年も世界中から届けられた3600本以上もの応募作品の中から、映画祭実行委員会によって厳選された約70作品(約25の国と地域から)が、コンペティション対象作品として一挙上映されます。そして、これらの作品の中からグランプリに輝いた作品は、次年度(2010年度)の米国アカデミー賞短編部門において選考対象作品となります。

▼見所満載！今年のスペシャルプログラム／特別招待作品

※以下、上映作品一部抜粋

●アカデミープログラム

SSFF & ASIA 2009では、米国アカデミー賞公認映画祭として、最新のアカデミー賞短編部門を受賞作品をはじめ、過去の受賞、ノミネート作品を一挙上映します。本年度アカデミー賞短編実写部門受賞の「Toyland」(ドイツ)を始め、同じく昨年度のアカデミー賞短編実写部門受賞の「The Mozart of Pickpocket」(フランス)など、オスカー獲得作品も揃い踏み！久々の日本人監督のアカデミー賞受賞に、ますます注目が高まる、アカデミー・ショートフィルムに出会えるまたとないチャンスです！



第80回 アカデミー賞 短編実写部門受賞
「The Mozart of Pickpocket」(フランス)



第81回アカデミー賞短編実写部門受賞
「Toyland(おもちゃの国)」(ドイツ)

●スウェーデン特集

北欧デザインの都、スウェーデンは、オシャレで高感度なショートフィルムの発信地！デザインのスタイリッシュさや、人と物を大切に
する温かなライフスタイルに人気が高い、スウェーデンの魅力をショートフィルムに詰め込んでお届けします！！マエストロ作品と
しては、『ギルバート・グレイブ』『ショコラ』で有名なラッセ・ハルストレムが注目されるきっかけとなった、ABBAのミュージッククリップ、
そして、スウェーデン映画界の巨匠、イングマル・ベルイマンの秘蔵ショートフィルムを特別上映します！



Music for One Apartment and Six Drummers



Tile M for Murder



Karin's Face
イングマル・ベルイマン作品

●インド特集

“追いつけ追い越せハリウッド！”ー“ボリウッド”という言葉があるように、数々の大作を生み出し続ける映画大国インド。3時
間強のミュージカル調の作品が多い中、今回のインドプログラムでは一味違ったインド映画の世界を“ショートフィルム”でお届け
！マエストロショートには、現在ハリウッドにも活躍の場を広げ、日本でも長編が公開となったミーラ・ナイール監督(『モンスーン
・ウェディング』)の社会派ショートフィルム『Migration』(2007年製作)を上映。フィクションでありながらも、インドにおけるHIVの
実情をまじまじと見せ付けられる、非常に感慨深い作品です。



PRIA



The Private Life of Alberto Pinto



When This Man Dies

▼**オフィシャルコンペティション** (3部門 公式審査員5名 予定)

11年目の映画祭を迎えた今年のオフィシャルコンペティション。**応募総数は過去最高のなんと、3635作品!**

※以下、上映作品一部抜粋

●**インターナショナル部門**

世界から集まった**2520作品**の中から、見事に先行された珠玉の17カ国、38作品をご紹介します。2520作品の頂点に輝くのは、どの作品か? あなたの目で確かめよう!



On the Road to Tel-Aviv(イスラエル)



Gone Fishing(イギリス)



Tango Lola(スイス)

●**アジア インターナショナル部門**

華麗なるアジア・ショートの魅力に年々注目が高まるアジアインターナショナル部門には、485作品の応募が集まりました。コンペティションに勝ち進んだ、(5カ国)、17作品の、熱き闘いから目が離せない!



Z046(台湾)



Dark River(中国)



His Wedding(韓国)

●**ジャパン部門**

そして、今年のアカデミー賞短編アニメーション部門で受賞を果たした、加藤監督に続く、新たな才能に期待が寄せられているジャパン部門では、289作品の中から厳選された、12作品が次のアカデミー賞ノミネート候補の座を目指して、競演します。



A Little Step



カクレ鬼



素晴らしき世界

▼**スペシャルコンペティション** (公式審査員3名)

地球温暖化防止の国民運動「チーム・マイナス6%」との連携により、2008年に新設された「ストップ! 温暖化部門」。今年で2年目の開催となります。地球環境問題への意識の高まりを背景に、世界各国から“温暖化”をテーマに300本以上のショートフィルムが集まりました。その中から厳選された作品を、オフィシャルコンペティションプログラムに散りばめて上映します。コンペティション上映作品は、「優秀賞(環境大臣賞)」ほかアワードの審査対象作品となります。



Silent Snow(オランダ)



No Penguin's Land(スイス)

応援メッセージ

国内外の著名な方々から、温かい応援のビデオメッセージが届いています！（※一部抜粋）



今年の話題賞は誰の手に？！

ショートフィルム文化普及、促進に貢献された方々、または作品に贈られる「話題賞」。過去には、椎名林檎さん、小雪さん、桃井かおりさん、ガレッジセール・ゴリさん、松田聖子さんなどが受賞されています。今年の実賞者はいかに？6月4日のオープニングイベントにて発表いたしますので、ご期待ください！



2006年度受賞
「刑事ポギー」
ガレッジセール・ゴリ



2007年度受賞
「涙がただこぼれるだけ」
松田聖子、ケイン・コスギ



2008年度受賞
「R246 STORY」
浅野忠信、中村獅堂、須藤元気、
VERBAL (m-flo)、ILMARI (RIPSLYME)、
ユースケ・サンタマリア

▼東京開催概要

☆「Short Shorts Film Festival & Asia 2009」

上記の名称のもと、下記の2つの映画祭を同時開催いたします。

■オープニングイベント

会場 : 表参道ヒルズ スペース[O:](オー)
(東京都渋谷区神宮前4-12-10 表参道ヒルズ 本館地下3F)
日程 : 2009年6月4日(木)(※時間は後日決まり次第発表いたします)

■「Short Shorts Film Festival 2009」

会場 : 表参道ヒルズ スペース[O:](オー)
(東京都渋谷区神宮前4-12-10表参道ヒルズ 本館地下3F)
日程 : 2009年6月4日(木)～6月7日(日)
主催 : ショートショート実行委員会

会場 : ラフォーレミュージアム原宿(東京都渋谷区神宮前1-11-6 ラフォーレ原宿6F)
日程 : 2008年6月10日(水)～6月14日(日)
主催 : ショートショート実行委員会

<ナショナルツアー横浜同時開催>

会場 : ブリリア ショートショート シアター(横浜市西区みなとみらい5-3-1フィルミー2F)
日程 : 2009年6月10日(水)～6月14日(日)
HP : <http://www.Brillia-SST.jp/>

■「Short Shorts Film Festival Asia 2009」

会場 : 表参道ヒルズ スペース[O:](オー)
(東京都渋谷区神宮前4-12-10 表参道ヒルズ 本館地下3F)
日程 : 2009年6月4日(木)～6月7日(日)
主催 : ショートショート アジア実行委員会

会場 : ラフォーレミュージアム原宿(東京都渋谷区神宮前1-11-6 ラフォーレ原宿6F)
日程 : 2009年6月10日(水)～6月14日(日)
主催 : ショートショート アジア実行委員会
共催 : 東京都(予定)

<ナショナルツアー横浜同時開催>

会場 : ブリリア ショートショート シアター(横浜市西区みなとみらい5-3-1フィルミー2F)
日程 : 2009年6月10日(水)～6月14日(日)
HP : <http://www.Brillia-SST.jp/>

■アワードセレモニー

会場 : 明治神宮会館(東京都渋谷区代々木神園町1-1)
日程 : 2009年6月14日(日)(※時間は後日決まり次第発表いたします)

※オープニングイベントとアワードセレモニーへの参加は完全招待制となりますので、チケット販売は致しません。

※Short Shorts Film Festivalホームページ: <http://www.shortshorts.org>

※Short Shorts Film Festival & Asia 2009 オフィシャルホームページ: 5月1日オープン予定

※チケットは5月9日より 発売開始(TOHOシネマズ 六本木ヒルズ会場は、5月16日からの販売となります)

▼東京開催概要

☆「オールナイトスクリーニング」 ※上映プログラムは未定

会場 : TOHOシネマズ 六本木ヒルズ(東京都港区六本木6-10-2 けやき坂コンプレックス)

日時 : 2009年6月5日(金) & 6日(土)の2日間

▼ナショナルツアー

横浜、名古屋(予定)

▼インターナショナルツアー

メキシコ(メキシコシティー) 開催期間: 2009年9月3日(木)~11日(金)

※メキシコ(メキシコシティー)は昨年に引き続き、4年連続の開催となります。

チケット

<<表参道ヒルズ／ラフォーレミュージアム原宿／ブリリア ショートショート シアター >>

■前売販売日 5月9日(土)

■チケット価格(税込)

1プログラムチケット:一般:前売1,200円/当日1,400円

学生(学生証を提示):前売/当日1,000円

シニア60歳以上・ハンディキャップ・小人(身分証、障害者手帳を提示):前売/当日800円

3プログラムチケット:(前売・当日)2,700円※

お得なスペシャルパスポート:限定販売(前売のみ)期間中通し券:8,000円※

■チケット販売

<チケットぴあPコード>

表参道ヒルズ:555-165

ラフォーレ原宿:555-164

3プログラムチケット:460-698 ※

スペシャルパスポート:460-699 ※

電話予約:0570-02-9999

店頭販売:ぴあ各店舗 ファミリーマート サークルK・サンクス

@電子チケットぴあ:<http://t.pia.jp/cinema/cinema.html>

※「スペシャルパスポート」の販売は6月3日(水)24時までとなります。

※「3プログラムチケット」ご購入はチケットぴあ又はラフォーレミュージアム、表参道ヒルズ窓口での販売となります。

ブリリアショートショートシアターではご購入できませんのでご了承下さい。

※「3プログラムチケット」「スペシャルパスポート」は、ラフォーレ原宿、表参道ヒルズ、ブリリアショートショートシアターでのご入場が可能となります。TOHOシネマズでのご利用はできませんのでご了承下さい。

※「3プログラムチケット」「スペシャルパスポート」は、ご入場前に受付にて必ず整理券とお引換のうえご利用ください。

※「3プログラムチケット」「スペシャルパスポート」は、イベント等の混雑が予想されるプログラムは、整理券がなくなり次第ご入場できません。必ず事前に各会場で整理券とお引き換えください。

※ブリリアショートショートシアター前売りチケットは、ブリリアショートショートシアター劇場窓口と劇場ホームページにてお買い求めいただけます。チケットぴあではご購入できませんのでご了承下さい。 <http://www.brillia-sst.jp/>

※整理券に関して

ご入場の際は、整理券番号順のご入場となります。必ず事前に受付にて整理券と交換の上ご入場下さい。

上映日当日の午前11時より、各上映会場にて配布いたします。

※完全入れ替え制/全席自由

<<TOHOシネマズ 六本木ヒルズ>>

■前売販売日 5月16日(土)

■チケット価格(税込み)

1プログラムチケット:一般:前売/当日1,500円

3プログラムチケット:一日チケット:前売・当日3,000円

※チケットは劇場窓口とホームページにてお買い求めいただけます。

※1日チケットは劇場窓口のみの販売となります。

※全席指定席となりますので、売り切れた場合は当日券の販売はございません。

■チケット販売

・TOHOシネマズ 六本木ヒルズ劇場窓口

・TOHOシネマズ 六本木ヒルズWEB

<http://hlo.tohotheater.jp/net/schedule/009/TNPI2000J01.do>

アワード

コンペティション対象作品より下記アワードがそれぞれ選定されます。

※下記、「オーディエンスアワード」を除く全ての受賞作品は、上映作品の中から**審査員が選定**します
(審査員については今後発表)。

<Short Shorts Film Festival & Asia 2009>

オフィシャルコンペティション(グランプリ:下記3部門の優秀賞受賞作品の中から最高賞1作品)

- 国際部門 優秀賞 1作品
オーディエンスアワード 1作品
- アジア国際部門 優秀賞 1作品 ※副賞:東京都知事賞
オーディエンスアワード 1作品
- ジャパン部門 優秀賞 1作品 ※副賞:東京都知事賞
オーディエンスアワード 1作品

スペシャルコンペティション

- ストップ!温暖化部門 優秀賞(環境大臣賞) 1作品
オーディエンスアワード 1作品

2009年度新設部門

- ミュージックShort部門 優秀賞 1作品
- FRED ベストアクター/アクトレスアワード 各1名
- FC TOKYO学生審査員アワード 1作品
- 「ストップ!温暖化部門」J-WAVEアワード 1作品

注:上記、賞についての詳細は、全て予定となります。

映画祭表記

掲載にあたっての映画祭表記は、下記のいずれかをお願い致します。

SHORT SHORTS FILM FESTIVAL 2009
↑半角空 ↑半角空 ↑半角空 ↑半角空

Short Shorts Film Festival 2009
↑半角空 ↑半角空 ↑半角空 ↑半角空

ショートショート フィルムフェスティバル 2009
↑半角空 ↑半角空

略称: SSFF 2009
↑半角空

SHORT SHORTS FILM FESTIVAL ASIA 2009
↑半角空 ↑半角空 ↑半角空 ↑半角空 ↑半角空

Short Shorts Film Festival Asia 2009
↑半角空 ↑半角空 ↑半角空 ↑半角空 ↑半角空

ショートショート フィルムフェスティバル アジア 2009
↑半角空 ↑半角空 ↑半角空

略称: SSFF ASIA 2009
↑半角空 ↑半角空

★2つの映画祭を併記する場合

SHORT SHORTS FILM FESTIVAL & ASIA 2009
↑半角空 ↑半角空 ↑半角空 半角空↑ ↑半角空 ↑半角空

Short Shorts Film Festival & Asia 2009
↑半角空 ↑半角空 ↑半角空 半角空↑ ↑半角空 ↑半角空

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2009
↑半角空 半角空↑ ↑半角空 ↑半角空

略称: SSFF & ASIA 2009
半角空↑ ↑半角空 ↑半角空

■一般の方からのお問い合わせ先

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア
TEL.03-5214-3005

■報道関係の皆様からの掲載に関するお問い合わせ先
《作品写真紙焼き・ポジ、作品VTRその他の資料の貸出等もお申し付け下さい。》

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア事務局
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-8 平河町アーバンビル2F
TEL.03-5214-3005 FAX.03-5214-1956
担当:菊地